

東北厚生局管内における保険医療機関及び保険薬局の 指定及び廃止等状況について

厚生労働省 東北厚生局

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

用語の解説

◆保険医療機関、保険薬局

健康保険法第63条第3項第1号に規定する厚生労働大臣の指定を受け、健康保険法等で規定する療養の給付を行う病院若しくは診療所（保険薬局においては薬局）

◆新規指定保険医療機関、新規指定保険薬局

保険医療機関（保険薬局）として新規に指定を受けた機関（以下、文中「新規指定機関」との略称を用いている部分はこれにあたります。）

◆廃止等保険医療機関、廃止等保険薬局

機関を廃止、保険診療（薬局においては「保険調剤」）を辞退(※)した保険医療機関（保険薬局）（以下、文中「廃止等機関」との略称を用いている部分はこれにあたります。）

※保険診療（保険調剤）を行わないことを地方厚生(支)局に届出し受理された状態を示します。

◆東北平均

東北6県（東北厚生局管内）の平均を示します。

本資料の数値について

◆機関数

保険医療機関または保険薬局より東北厚生局に届出された件数をもとに、令和4年12月21日時点で集計した機関数となっています。

※このため、当局がホームページ上に掲載している機関数と異なる場合があります。

医科併設数及び歯科併設数は、新規指定保険医療機関数、廃止等保険医療機関数の数値に計上されていません。

※このため、新規指定保険医療機関数と廃止等保険医療機関数の差が、総保険医療機関数の増減と一致しない場合があります。

◆人口総数

令和2年国勢調査

1

青森県（青森事務所）

医科

ひと、暮らし、みらいのために



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

青森県

医科（新規指定）

分析結果

- 令和元年度から令和3年度までの過去3年間の新規指定機関は、青森県の人口が集中している青森市（15件）、八戸市（13件）、弘前市（11件）の3市に集中している。
人口総数が最も多い区分の自治体（赤色）での新規指定機関が44件（89.8%）であった。
- 人口総数が最も多い区分（赤色）以外の区分においては、5自治体で新規指定機関が確認されたが、それぞれ1件であった。
- 30自治体では、新規指定機関はないことが確認できる。

2020年 国勢調査 市区町村

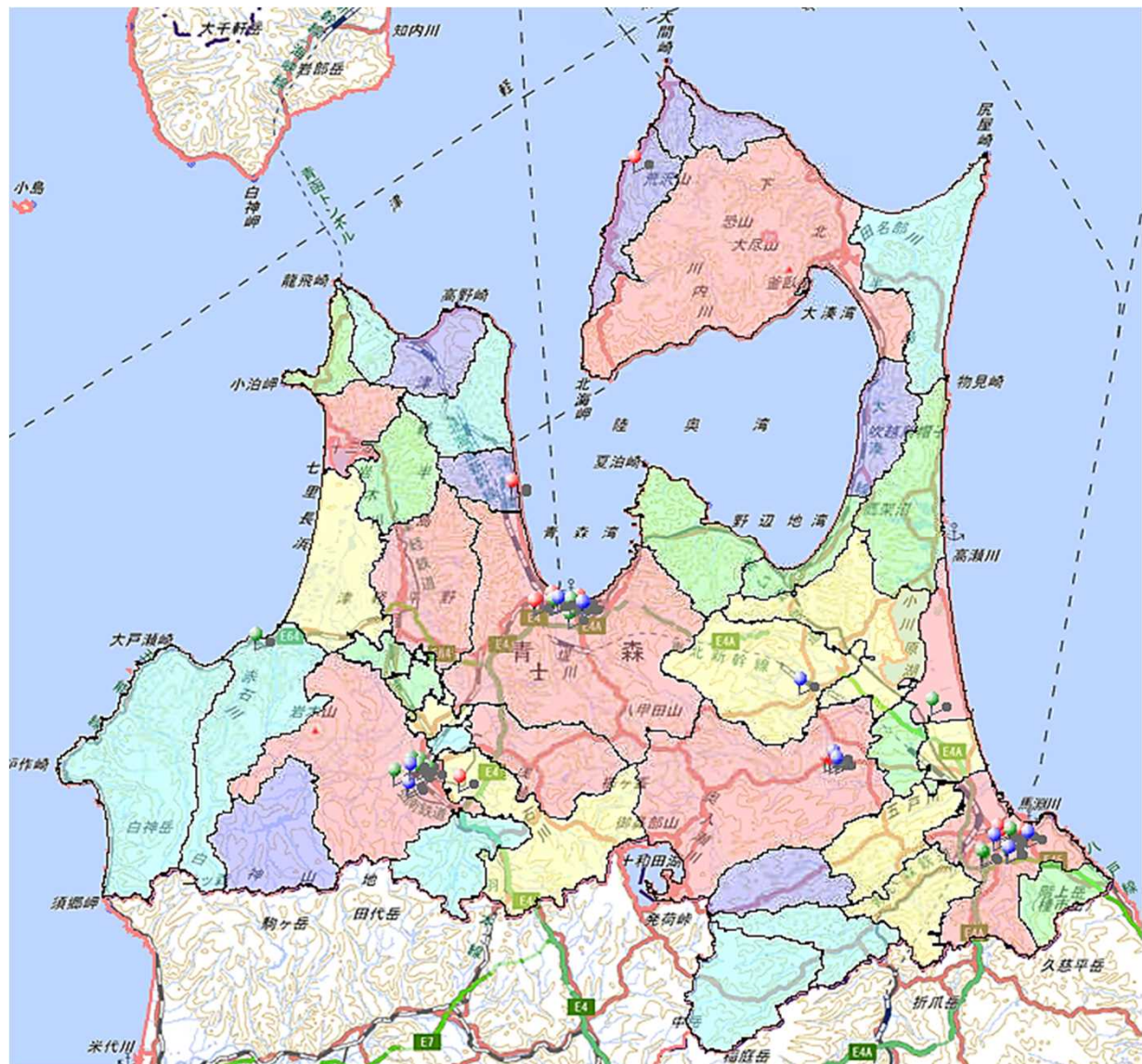
人口総数

1265以上～4719未満
4719以上～9083未満
9083以上～13497未満
13497以上～30935未満
30935以上

新規指定保険医療機関（医科）

- 令和元年度
- 令和2年度
- 令和3年度

青森県内の新規指定保険医療機関状況及び県内の人口総数



青森県

医科（新規指定）

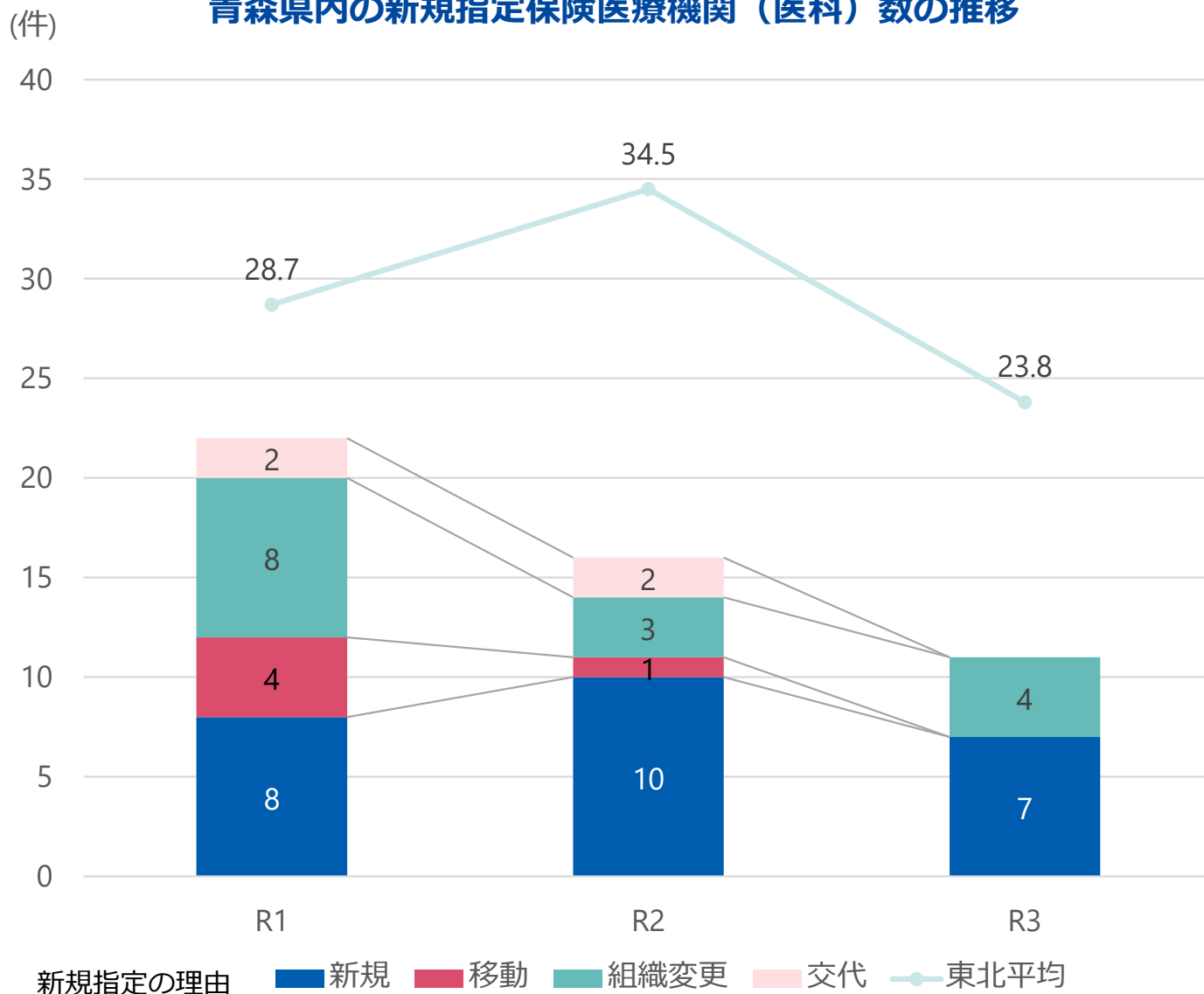
分析結果

- 青森県内における新規指定機関数は、令和元年度22件、令和2年度16件、令和3年度11件と減少傾向で推移している。
- 青森県の新規指定機関数は、いずれの年度も東北平均を下回っている。

※東北厚生局管内における新規指定機関数の平均は、令和元年度28.7件、令和2年度34.5件、令和3年度23.8件である。（以下、件数の表示は省略）

※東北厚生局管内における過去3年度の新規指定理由の平均割合は、順に新規51.5%、組織変更24.3%、移動14.2%、交代10.0%である。（以下、割合の表示は省略）

青森県内の新規指定保険医療機関（医科）数の推移



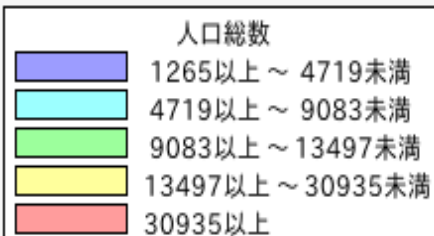
青森県

医科（廃止等）

分析結果

- 令和元年度から令和3年度までの過去3年間の廃止等機関は、青森県の人口が集中している青森市（24件）、八戸市（17件）、弘前市（14件）の3市に集中している。
人口総数が最も多い区分の自治体（赤色）での廃止等機関が69件（81.2%）であった。
- 人口総数が最も多い区分（赤色）以外の区分においては、13自治体で廃止等機関が確認されたが、平川市、中泊町、七戸町の各2件以外はそれぞれ1件であった。
- 19自治体では、廃止等機関はないことが確認できる。下北地方では廃止等機関はなかった。

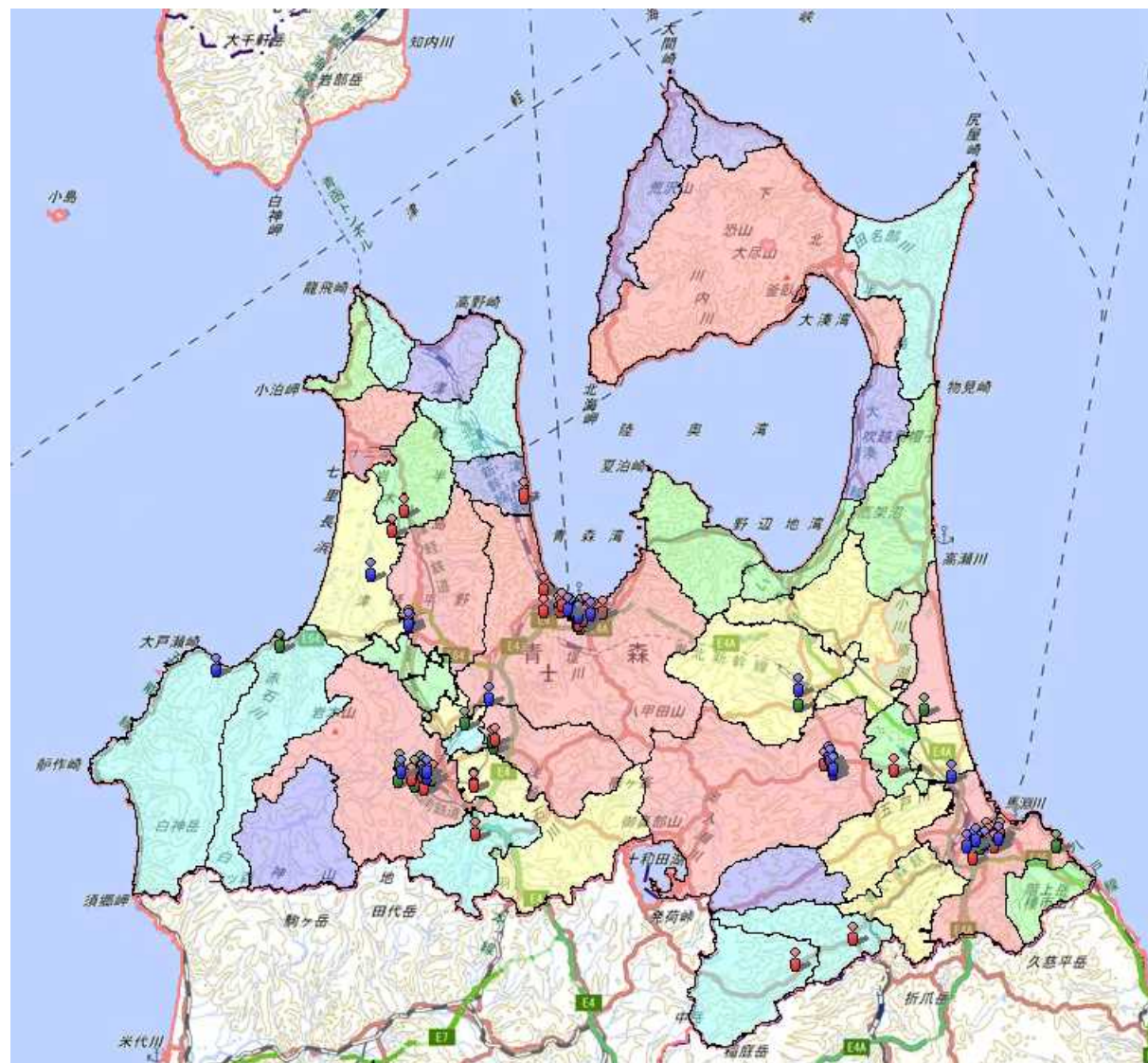
2020年 国勢調査 市区町村



廃止等保険医療機関（医科）

- 令和元年度
- 令和2年度
- 令和3年度

青森県内の廃止等保険医療機関状況及び県内の人口総数



青森県

医科（廃止等）

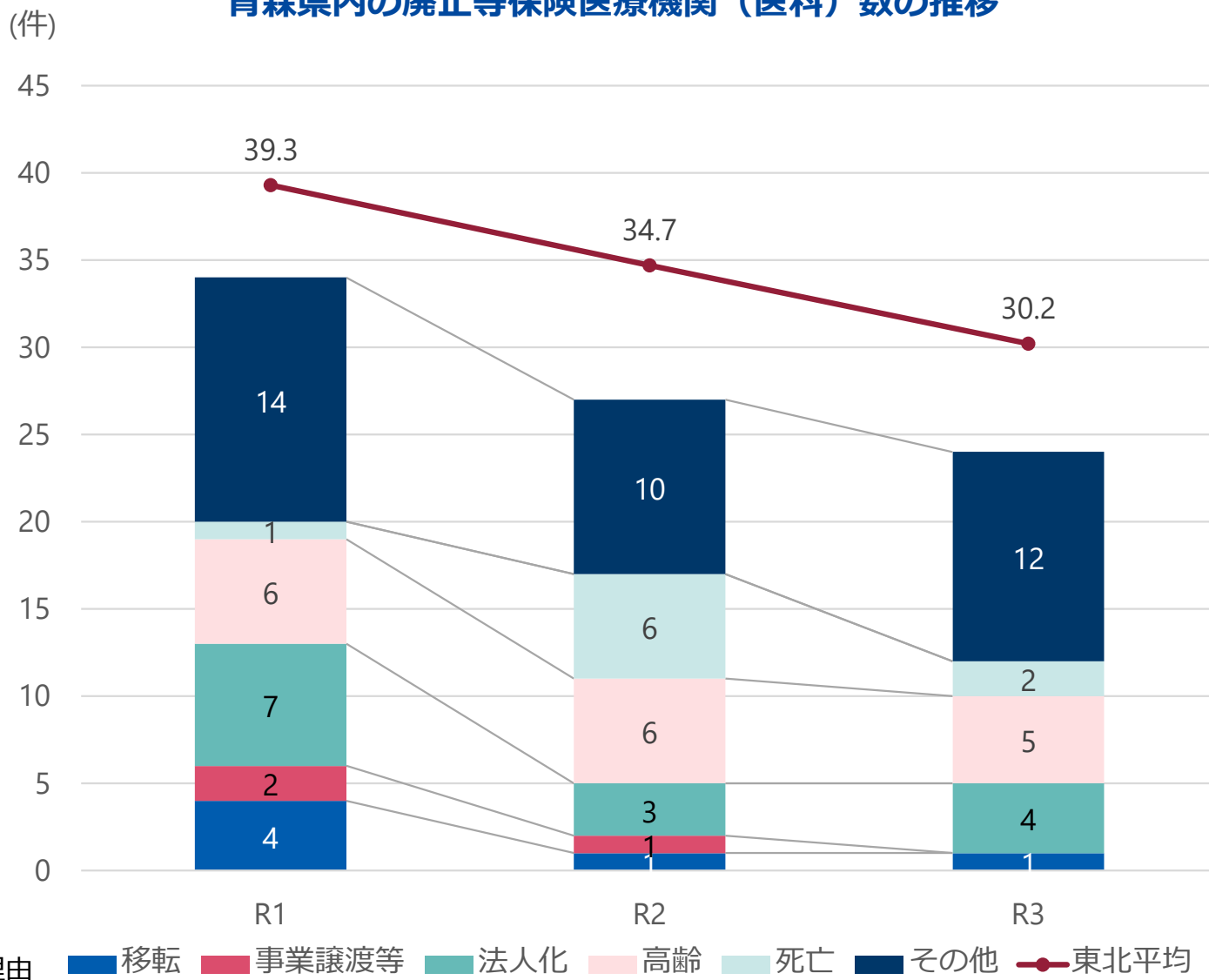
分析結果

- 青森県内における廃止等機関数は、令和元年度34件、令和2年度27件、令和3年度24件となっており、新規指定機関の状況と同様に減少傾向で推移している。
- 青森県の廃止等機関数は、いずれの年度も東北平均を下回っている。

※東北厚生局管内における廃止等機関数の平均は、令和元年度39.3件、令和2年度34.7件、令和3年度30.2件である。以下、件数の表示は省略)

※東北厚生局管内における過去3年度の廃止等理由の平均割合は、高い順にその他35.0%、法人化18.1%、高齢化16.5%、移転12.5%である。
(以下、割合の表示は省略)

青森県内の廃止等保険医療機関（医科）数の推移



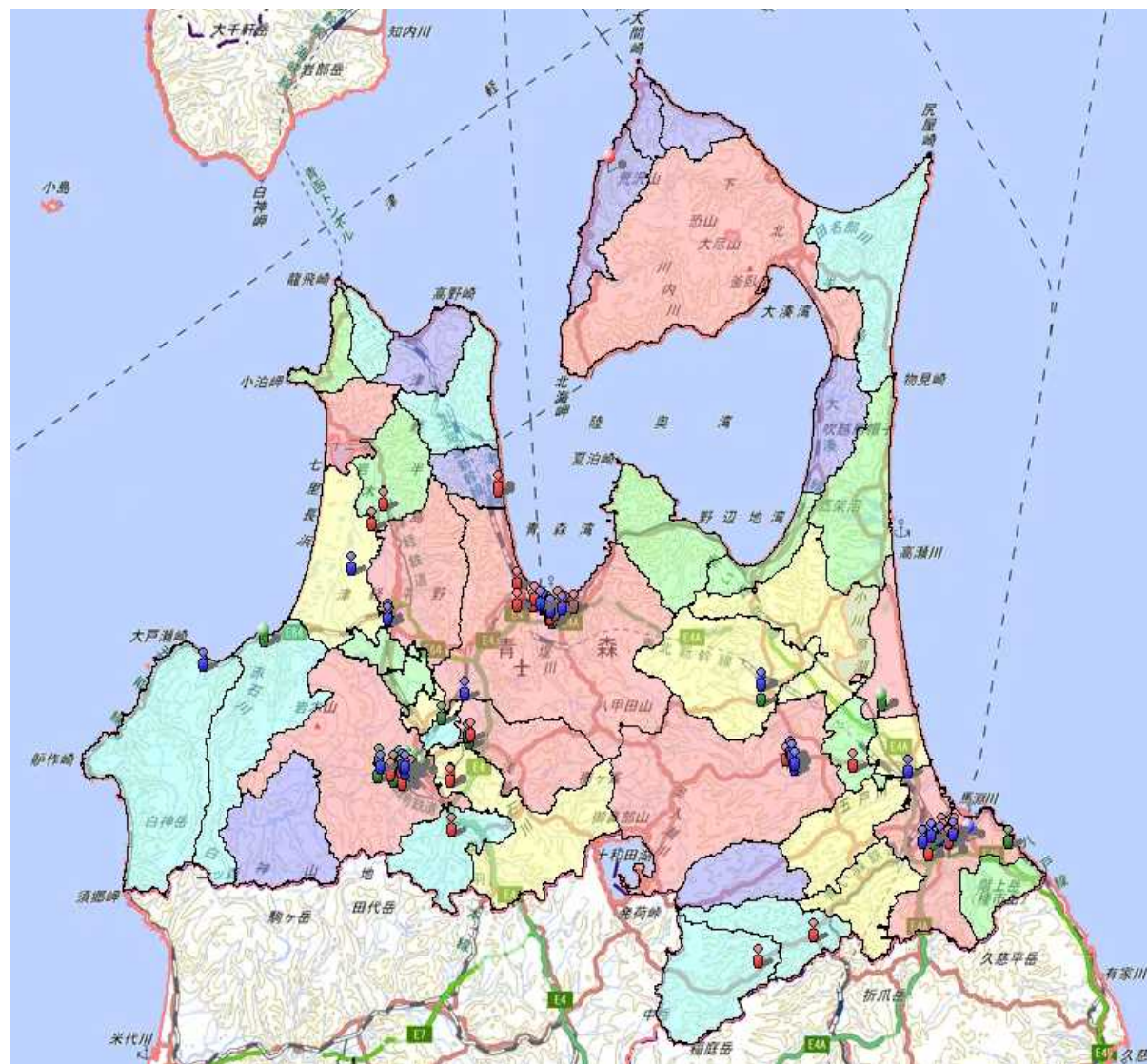
青森県

医科（総合）

分析結果

- 青森県内における新規指定機関と廃止等機関を重ね合わせると、ほぼ同様に分布しているが、廃止等機関の方が人口総数にかかわらず広く分布している。
- 新規指定機関が廃止等機関を上回った自治体は、わずか1自治体で、上回った件数は1件であった。
（下北地方）
- 過去3年間に於いて新規指定機関がないにもかかわらず、廃止等機関があった自治体は9自治体あり、特に、新規指定機関が少なく廃止等機関が多い地域における保険医療機関の減少が懸念される。
（西北五地方）

青森県内の新規指定・廃止等保険医療機関状況及び県内の人口総数



青森県

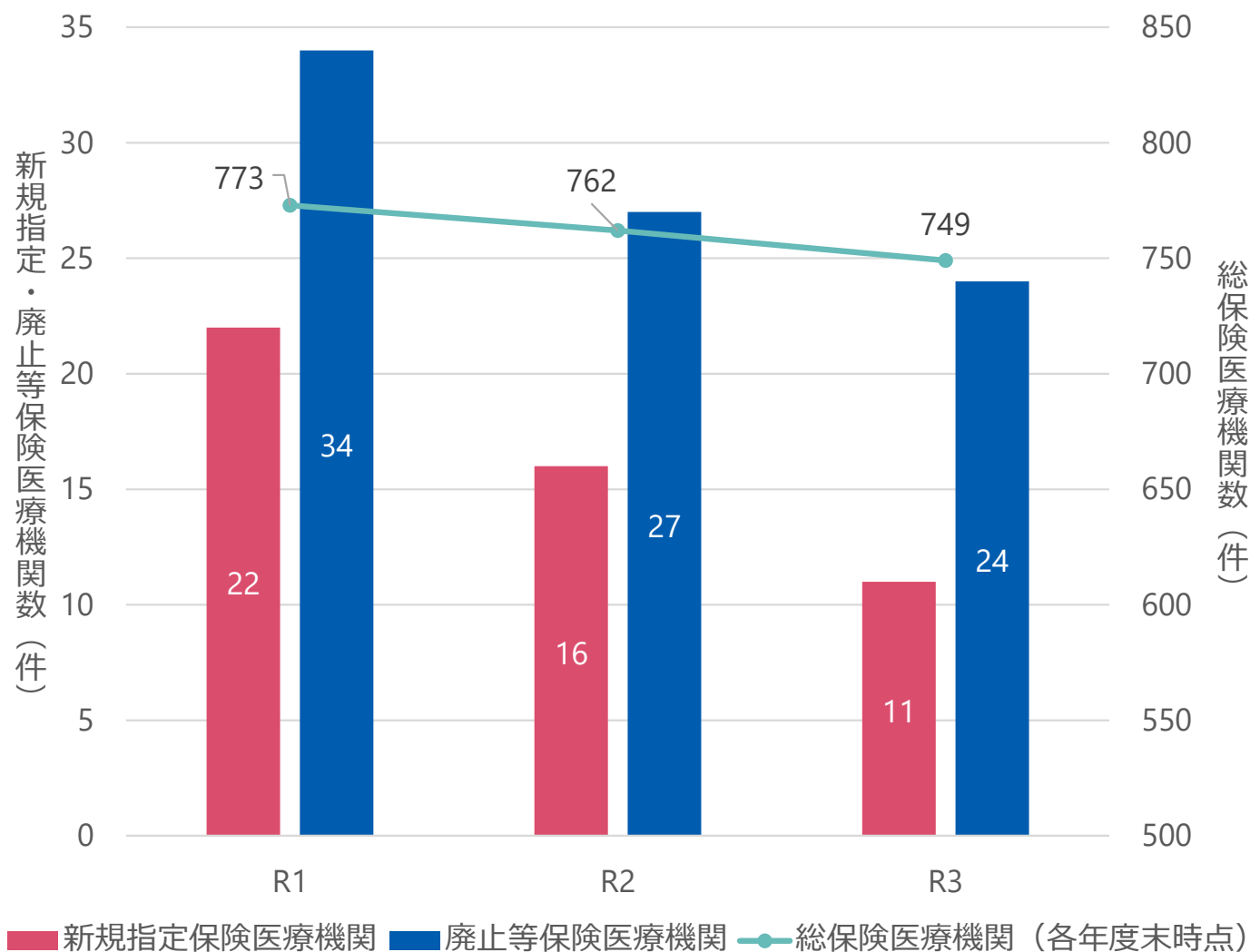
医科（総合）

分析結果

- 青森県内における保険医療機関の総数は、令和元年度773件、令和2年度762件、令和3年度749件と減少傾向にある。
- 過去3年間に於いて、常に、廃止等機関数が新規指定機関数を上回っており、総件数で36件上回った。
- 東北平均割合と比べ、新規指定の理由では、組織変更による割合が高い。また、廃止等の理由では、移転による割合が低く、その他の割合が高いことから、多様な理由で多くの保険医療機関が廃止していることが窺われる。

青森県内の新規指定・廃止等保険医療機関（医科）数と

総保険医療機関（医科）数の推移



青森県（青森事務所）

歯科

ひと、くらし、みらいのために



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

青森県

歯科（新規指定）

分析結果

- 令和元年度から令和3年度までの過去3年間の新規指定機関は、青森県の人口が集中している青森市（6件）、八戸市（8件）、弘前市（3件）の3市とむつ市に集中している。
人口総数が最も多い区分の自治体（赤色）での新規指定機関が25件（73.5%）であった。
- 人口総数が最も多い区分以外の区分においては、8自治体で新規指定機関が確認されたが、五戸町の2件以外はそれぞれ1件であった。
- 25自治体では、新規指定機関がないことが確認できる。

2020年 国勢調査 市区町村

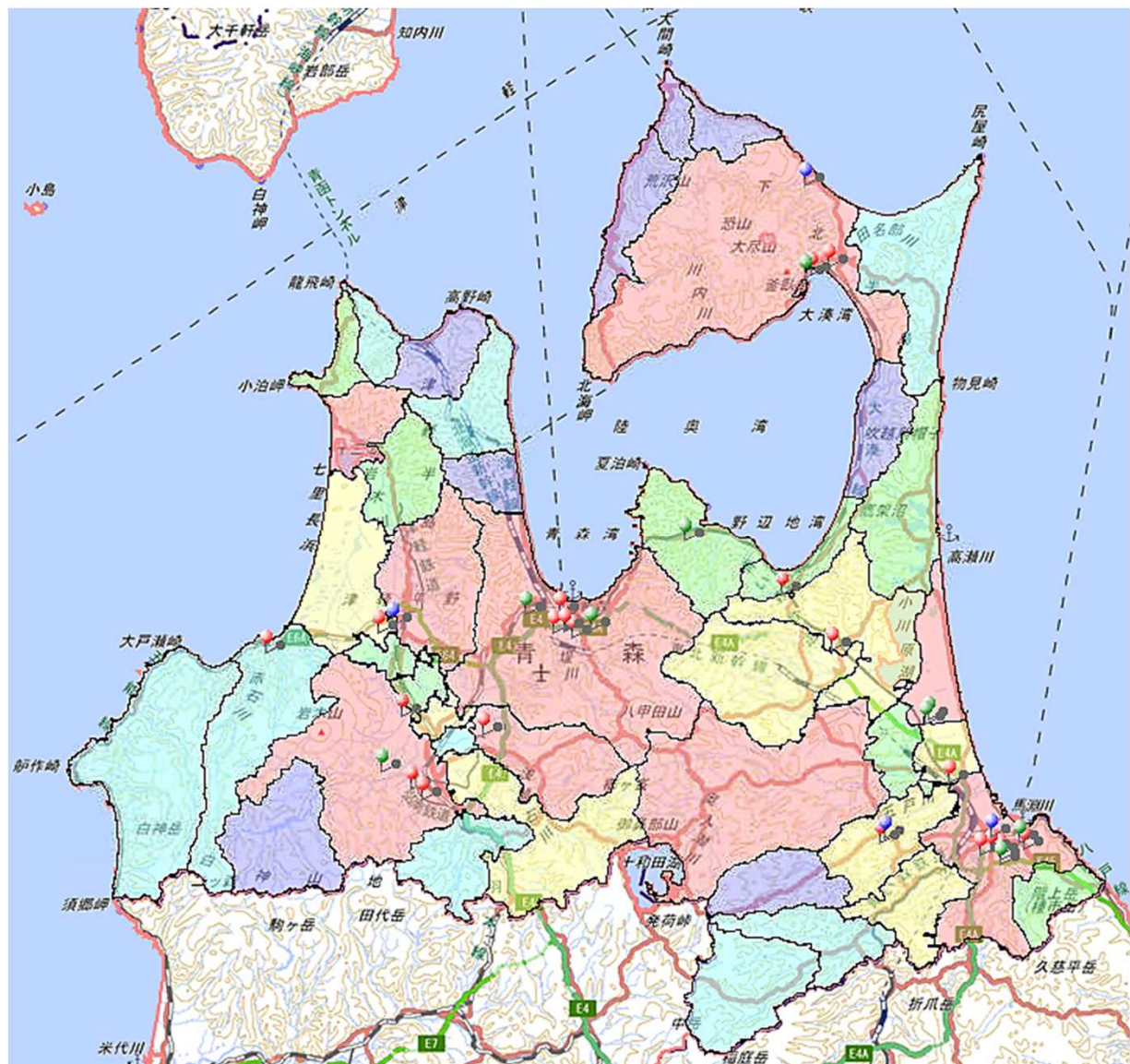
人口総数

1265以上～4719未満
4719以上～9083未満
9083以上～13497未満
13497以上～30935未満
30935以上

新規指定保険医療機関（歯科）

- 令和元年度
- 令和2年度
- 令和3年度

青森県内の新規指定保険医療機関状況及び県内の人口総数



青森県

歯科（新規指定）

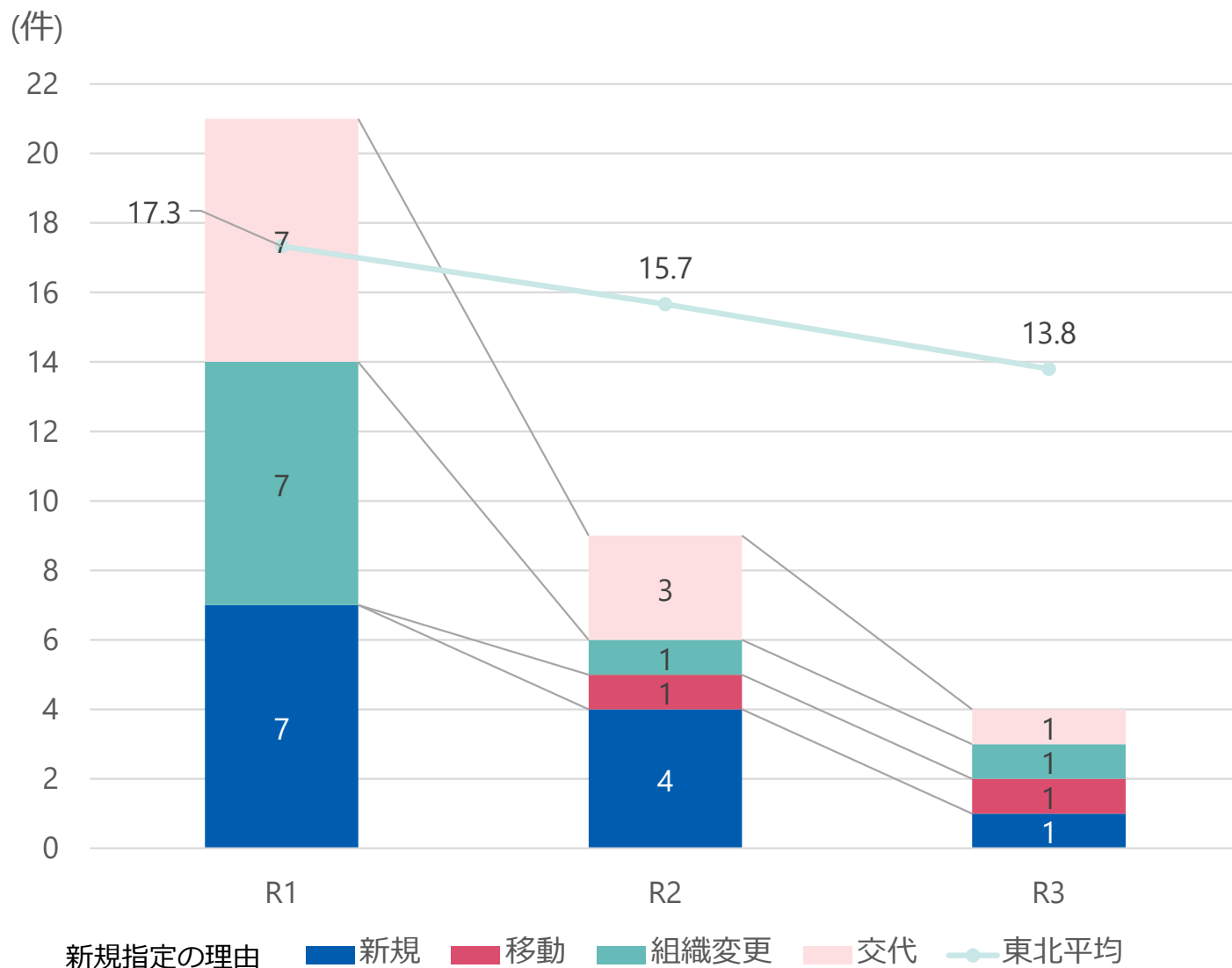
分析結果

- 青森県内における新規指定機関数は、令和元年度21件、令和2年度9件、令和3年度4件と減少傾向で推移している。
- 青森県の新規指定機関数は、令和元年度は東北平均を上回ったものの、翌年度以降大幅に東北平均を下回っている。

※東北厚生局管内における新規指定機関数の平均は、令和元年度17.3件、令和2年15.7件、令和3年度13.8件である。（以下、件数の表示は省略）

※東北厚生局管内における過去3年度の新規指定理由の平均割合は、順に新規39.9%、交代27.4%、組織変更21.0%、移動11.4%である。（以下、割合の表示は省略）

青森県内の新規指定保険医療機関（歯科）数の推移



青森県

歯科（廃止等）

分析結果

- 令和元年度から令和3年度までの過去3年間の廃止等機関は、青森県の人口が集中している青森市（10件）、八戸市（9件）、弘前市（6件）の3市に集中している。
人口総数が最も多い区分の自治体（赤色）での廃止等が41件であり、75.9%を占めている。
- 人口総数が最も多い区分以外の区分においては、8自治体で廃止等機関があったが、藤崎町の3件と板柳町、五戸町の2件以外はそれぞれ1件であった。
- 22自治体では、廃止等機関がないことが確認できる。

2020年 国勢調査 市区町村

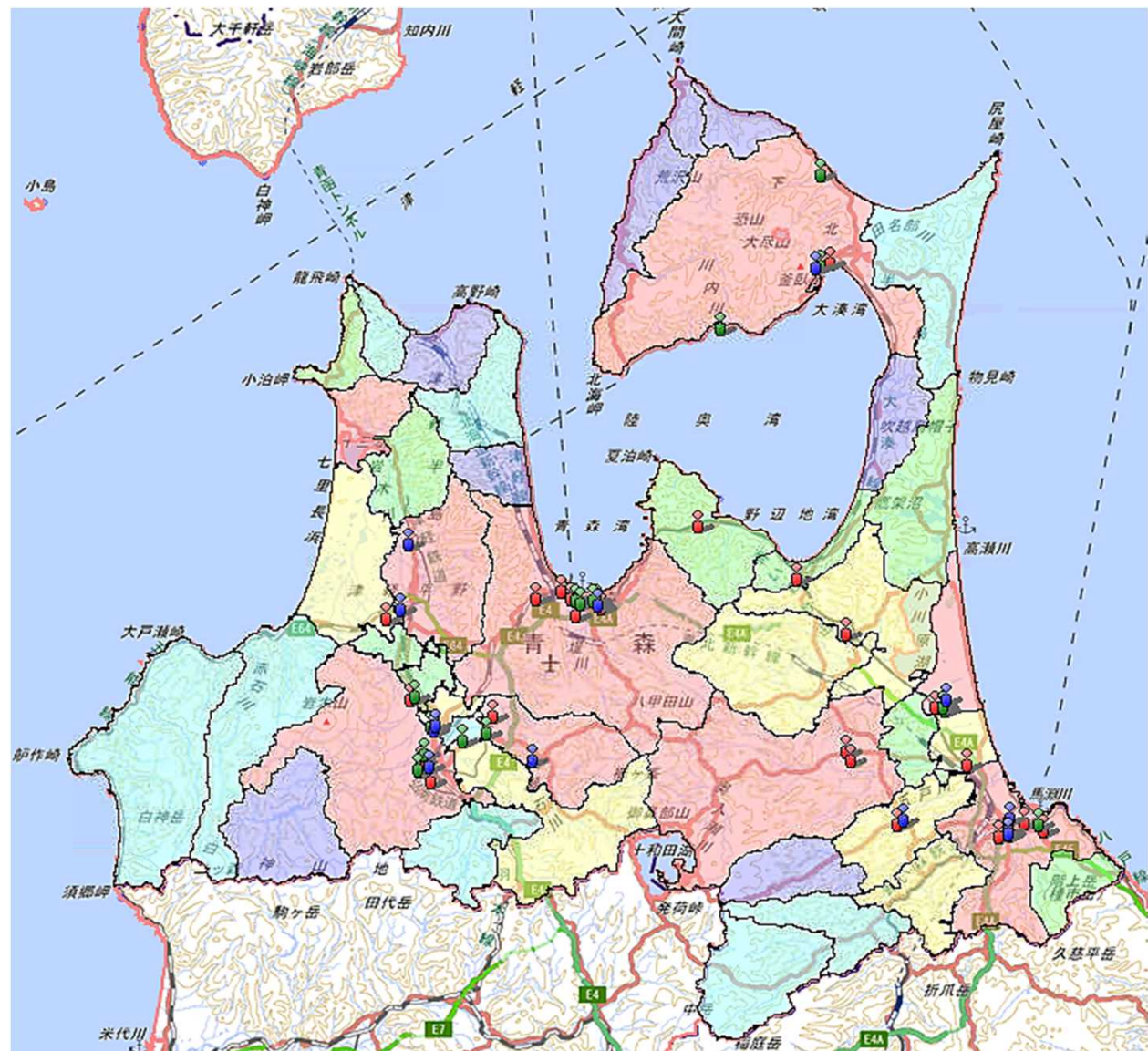
人口総数

1265以上～4719未満
4719以上～9083未満
9083以上～13497未満
13497以上～30935未満
30935以上

廃止等保険医療機関（歯科）

- 令和元年度
- 令和2年度
- 令和3年度

青森県内の廃止等保険医療機関状況及び県内の人口総数



青森県

歯科（廃止等）

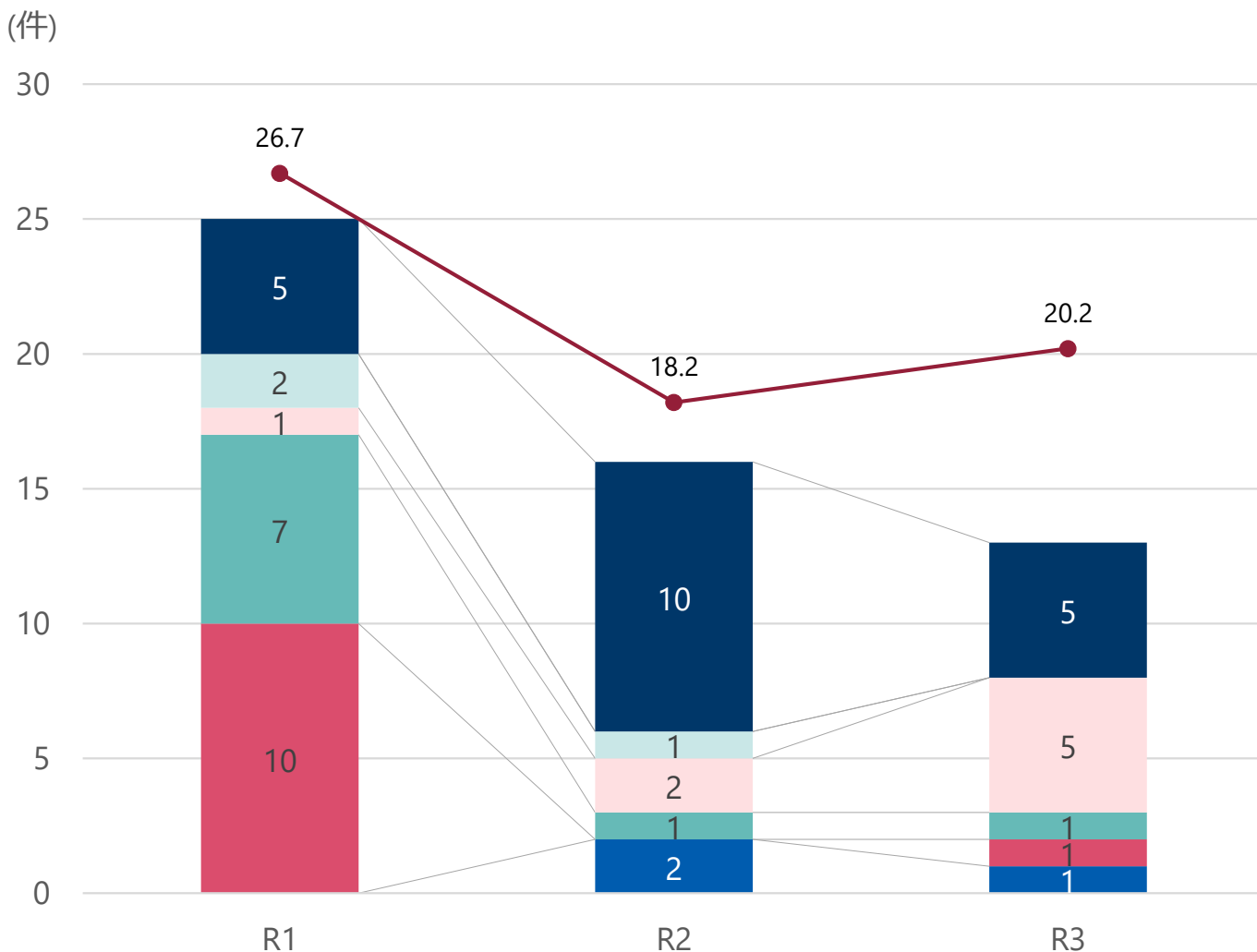
分析結果

- 青森県内における廃止等機関数は、令和元年度25件、令和2年度16件、令和3年度13件と新規指定機関の状況と同様に減少傾向で推移している。
- 青森県の廃止等機関数は、いずれの年度も東北平均を下回っている。

※東北厚生局管内における廃止等機関数の平均は、令和元年度26.7件、令和2年度18.2件、令和3年度20.2件である。（以下、件数の表示は省略）

※東北厚生局管内における過去3年度の廃止等理由の平均割合の上位は、順にその他38.0%、法人化15.2%、事業譲渡13.4%、高齢11.8%である。（以下、割合の表示は省略）

青森県内の廃止等保険医療機関（歯科）数の推移



廃止等の理由 移転 事業譲渡等 法人化 高齢 死亡 その他 東北平均

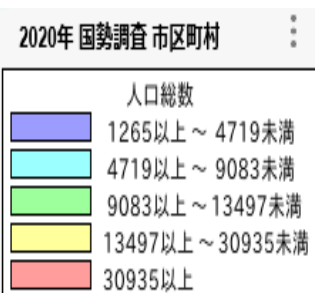
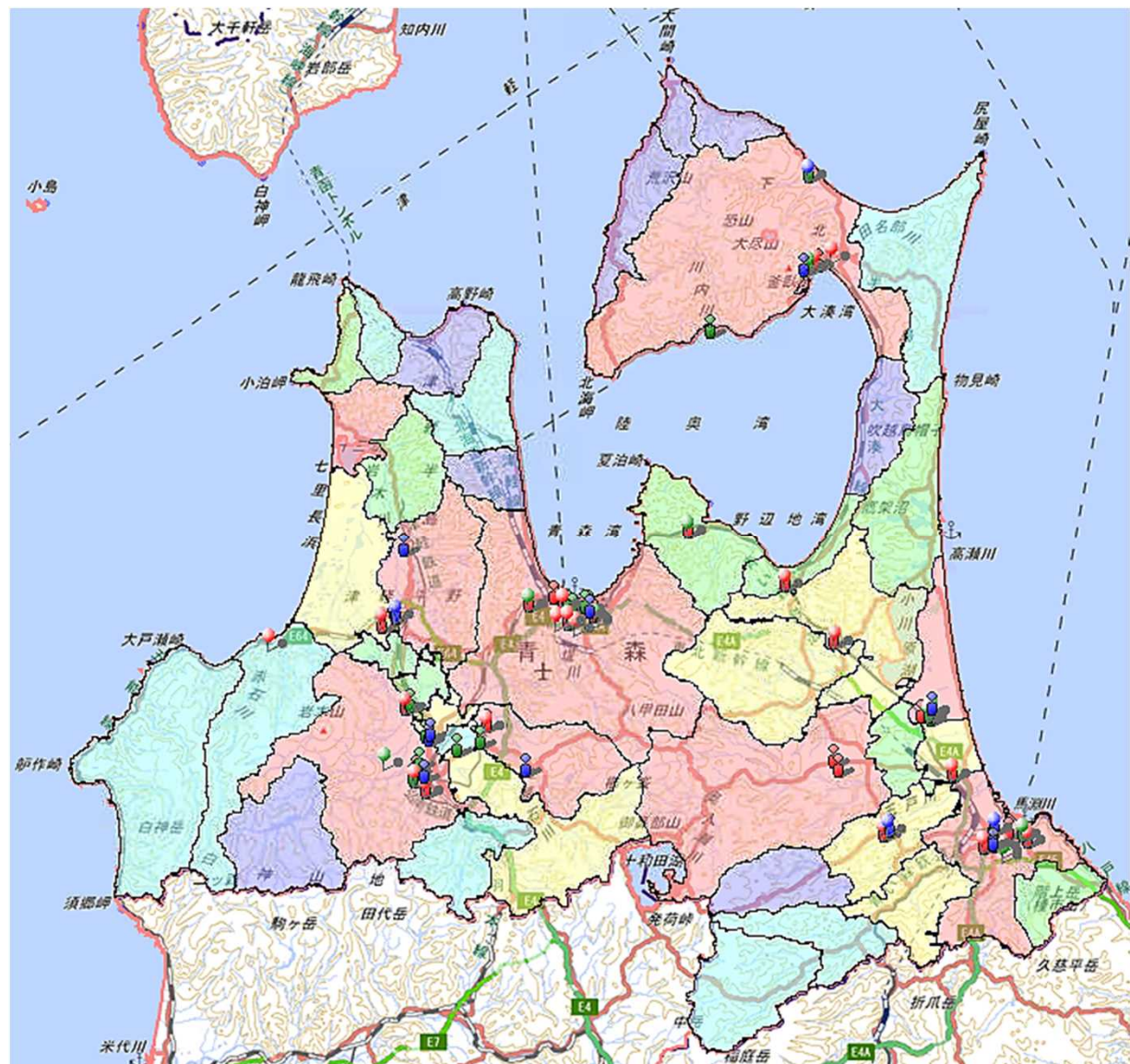
青森県

歯科(総合)

分析結果

- 青森県内における新規指定機関と廃止等機関を重ね合わせると、ほぼ同様に分布しているが、廃止等機関の方が人口総数にかかわらず広く分布している。
- 新規指定機関が廃止等機関を上回った自治体は、鱒ヶ沢町のみで、上回った件数は1件であった。
- 過去3年間ににおいて新規指定機関がないにもかかわらず、廃止等機関が存在した自治体（3自治体）や、新規指定機関が少なく廃止等機関が多い地域における保険医療機関の減少が懸念される。
（特に、津軽地方）

青森県内の新規指定・廃止等保険医療機関状況及び県内の人口総数



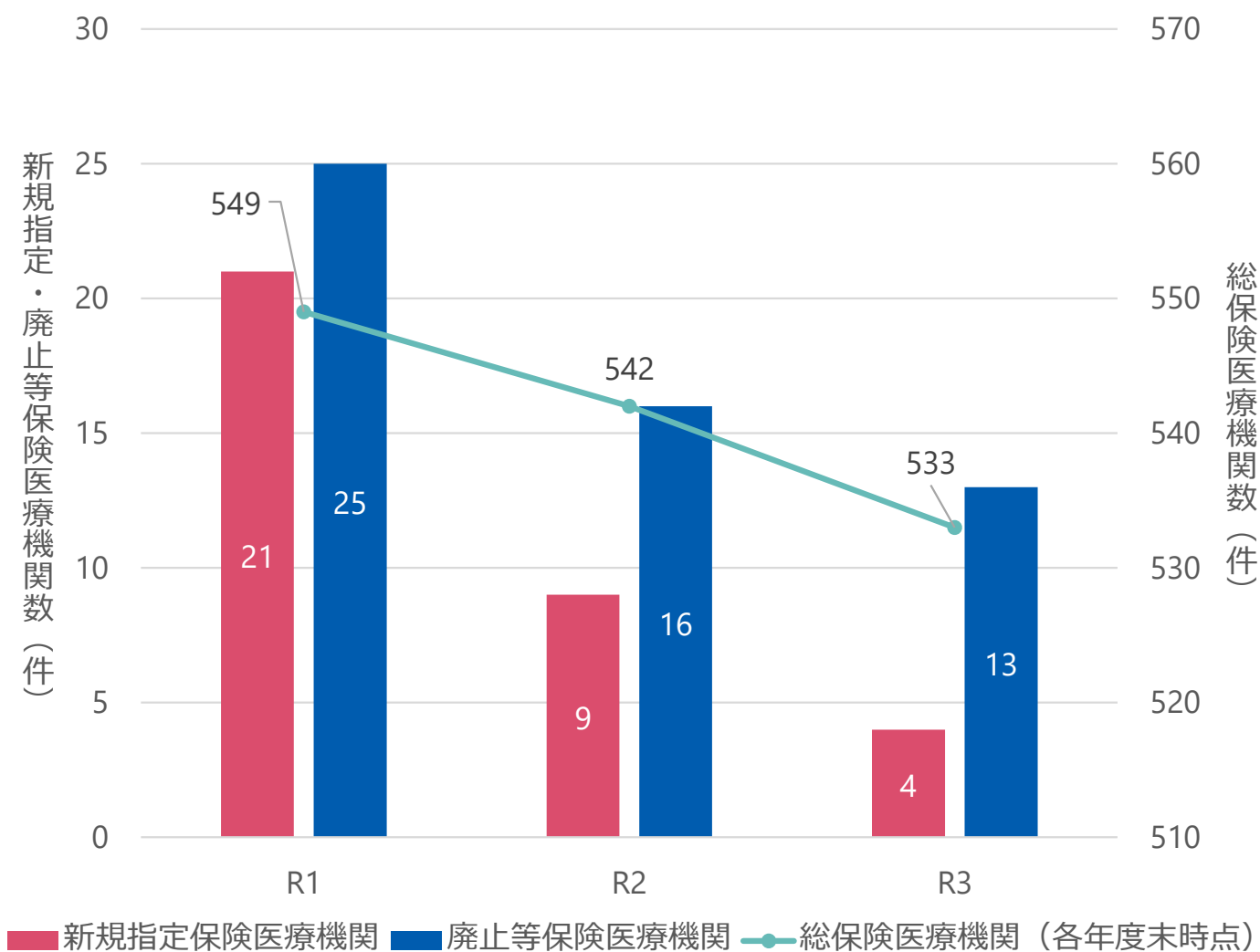
青森県

歯科(総合)

分析結果

- 青森県内における保険医療機関の総数は、令和元年度549件、令和2年度542件、令和3年度533件と推移しており、減少傾向にある。
- 過去3年間に於いて、常に、廃止等機関数が新規指定機関数を上回っており、総件数で20件上回った。
- 東北平均割合と比べ、廃止等の理由では、移転による割合が低く、事業譲渡等の割合が高いことが確認できる。

青森県内の新規指定・廃止等保険医療機関（歯科）数と
総保険医療機関（歯科）数の推移





青森県（青森事務所）

調剤



青森県

調剤（新規指定）

分析結果

- 令和元年度から令和3年度までの過去3年間の新規指定機関は、青森県の人口が集中している青森市（21件）、八戸市（18件）、弘前市（26件）の3市に集中している。
人口総数が最も多い区分での新規指定機関が80件で（89.9%）あった。
- 人口総数が最も多い区分以外の区分においては、7自治体で新規指定機関が確認されたが、おいらせ町の3件以外は、それぞれ1件であった。
- 25自治体では、新規指定機関がないことが確認できる。

2020年 国勢調査 市区町村

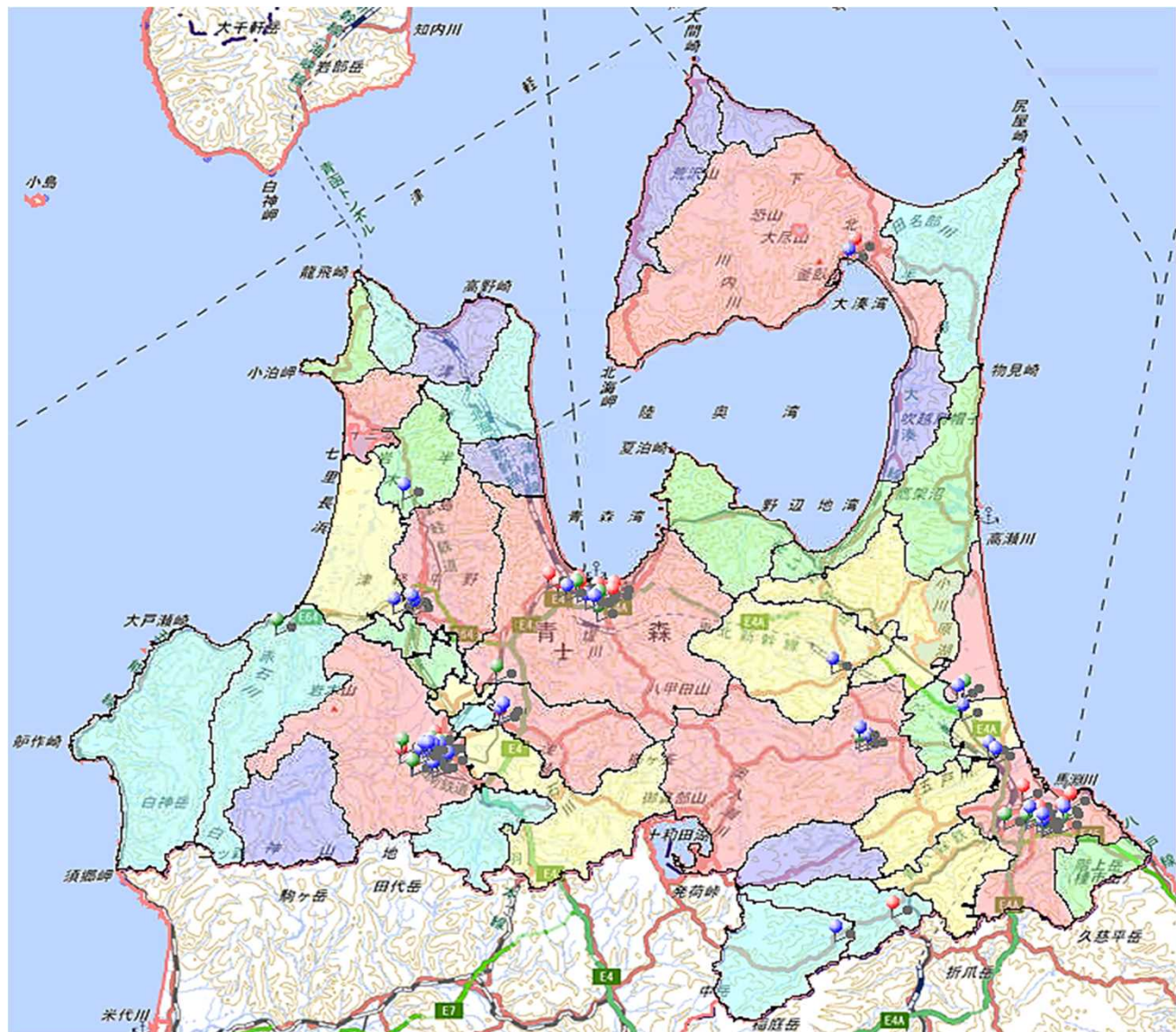
人口総数

	1265以上～4719未満
	4719以上～9083未満
	9083以上～13497未満
	13497以上～30935未満
	30935以上

新規指定保険薬局

- 令和元年度
- 令和2年度
- 令和3年度

青森県内の新規指定保険薬局状況及び県内の人口総数



青森県

調剤（新規指定）

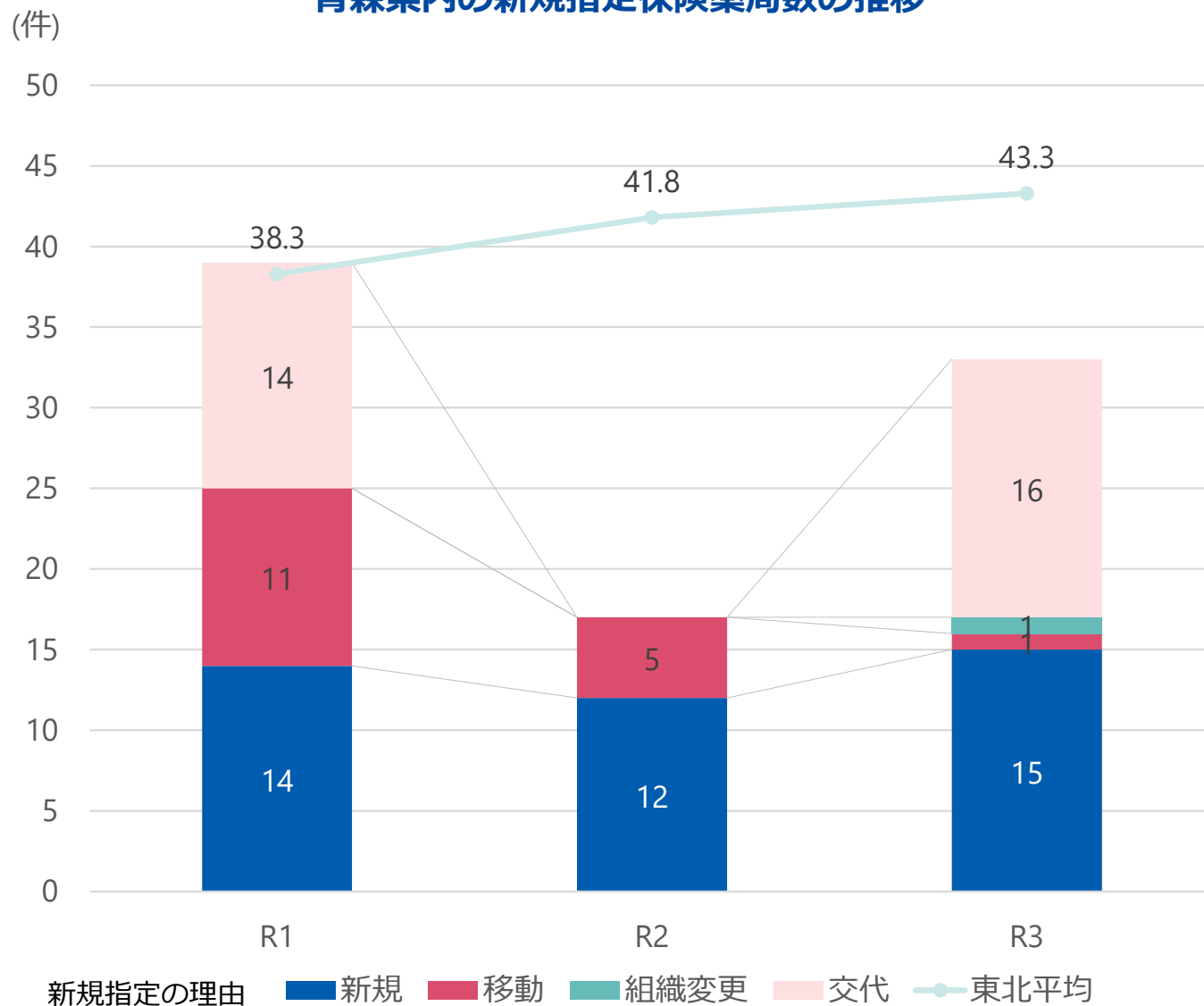
分析結果

- 青森県内における新規指定機関数は、令和元年度39件、令和2年度17件、令和3年度33件と上下しながら推移している。
- 青森県の新規指定機関数は、令和元年度においては、東北平均と同程度となっていたが、令和2年度以降は、平均を下回っている。

※東北厚生局管内における新規指定機関数の平均は、令和元年度38.3件、令和2年度41.8件、令和3年度43.3件である。（以下、件数の表示は省略）

※東北厚生局管内における過去3年度の新規指定理由の平均割合は、順に新規50.2%、交代39.1%、移動9.4%、組織変更1.2%である。（以下、割合の表示は省略）

青森県内の新規指定保険薬局数の推移



青森県

調剤（廃止等）

分析結果

- 令和元年度から令和3年度までの過去3年間の廃止等機関は、青森県の人口が集中している青森市（15件）、八戸市（9件）、弘前市（19件）の3市に集中している。
人口総数が最も多い区分の自治体（赤色）での廃止等機関が63件（81.8%）であった。
- 人口総数が最も多い区分以外の区分においては、11自治体で廃止等機関があったが、つがる市、おいらせ町の2件以外は、それぞれ1件であった。
- 19自治体では、廃止等機関はないことが確認できる。

2020年 国勢調査 市区町村

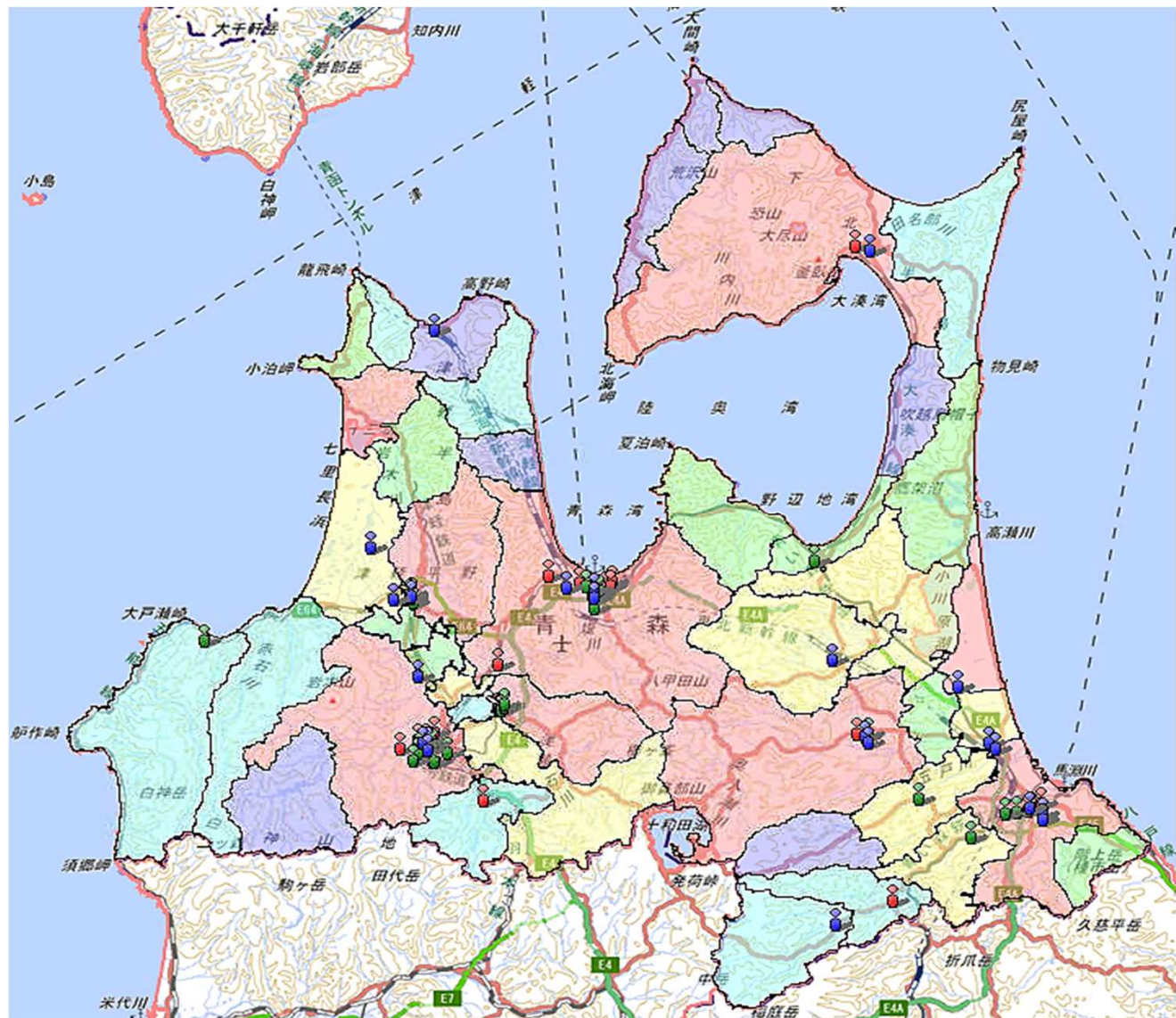
人口総数

1265以上～4719未満
4719以上～9083未満
9083以上～13497未満
13497以上～30935未満
30935以上

廃止等保険薬局

- 令和元年度
- 令和2年度
- 令和3年度

青森県内の廃止等保険薬局状況及び県内の人口総数



青森県

調剤（廃止等）

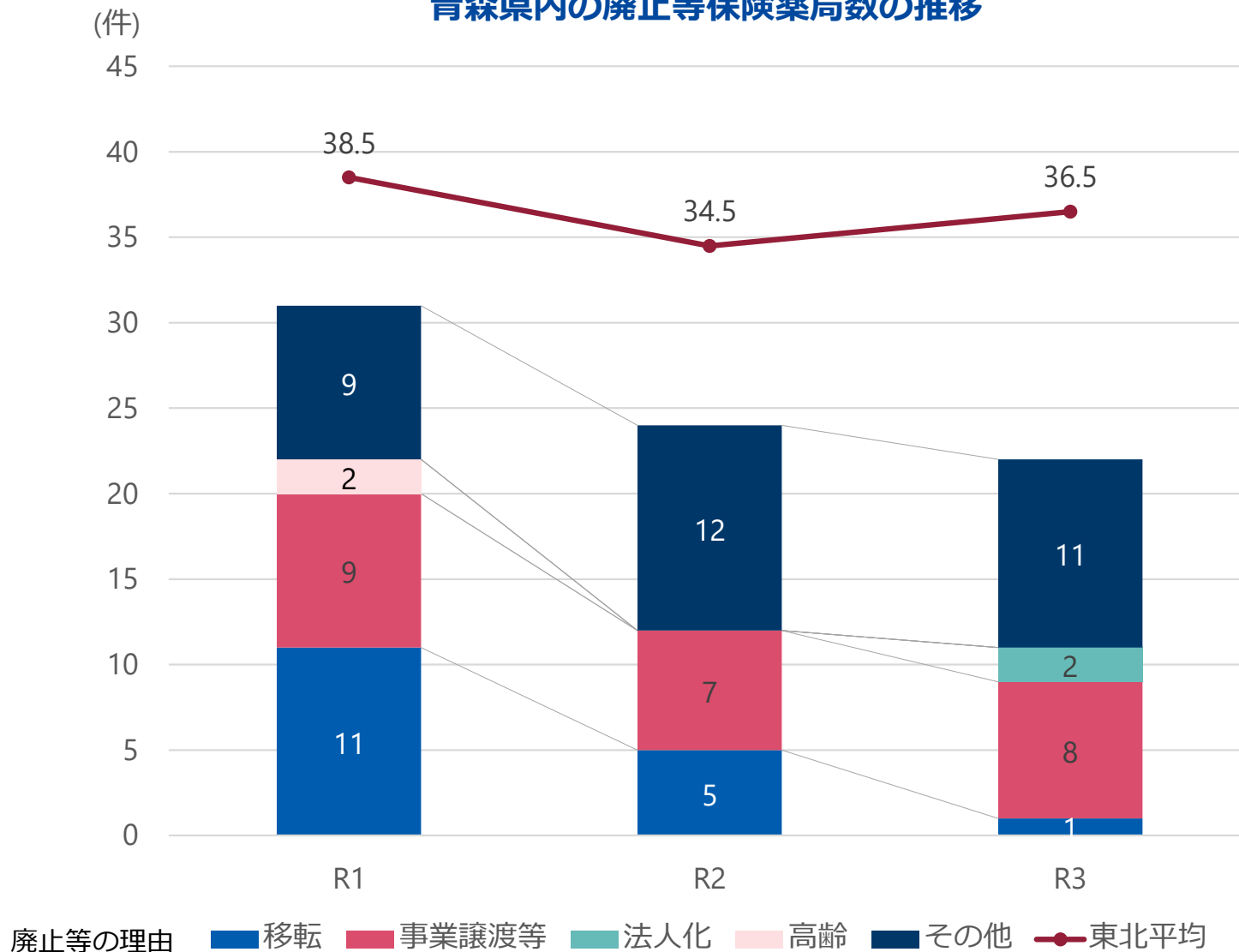
分析結果

- 青森県内における廃止等機関数は、令和元年度31件、令和2年度24件、令和3年度22件と減少傾向で推移している。
- 青森県の廃止等機関数は、いずれの年度も東北平均を下回っている。

※東北厚生局管内における廃止等機関数の平均は、令和元年度38.5件、令和2年度34.5件、令和3年度36.5件である。（以下、件数の表示は省略）

※東北厚生局管内における過去3年度の廃止等理由の平均割合の上位は、順にその他39.7%、事業譲渡37.6%、移転11.2%、法人化6.5%である。（以下、割合の表示は省略）

青森県内の廃止等保険薬局数の推移



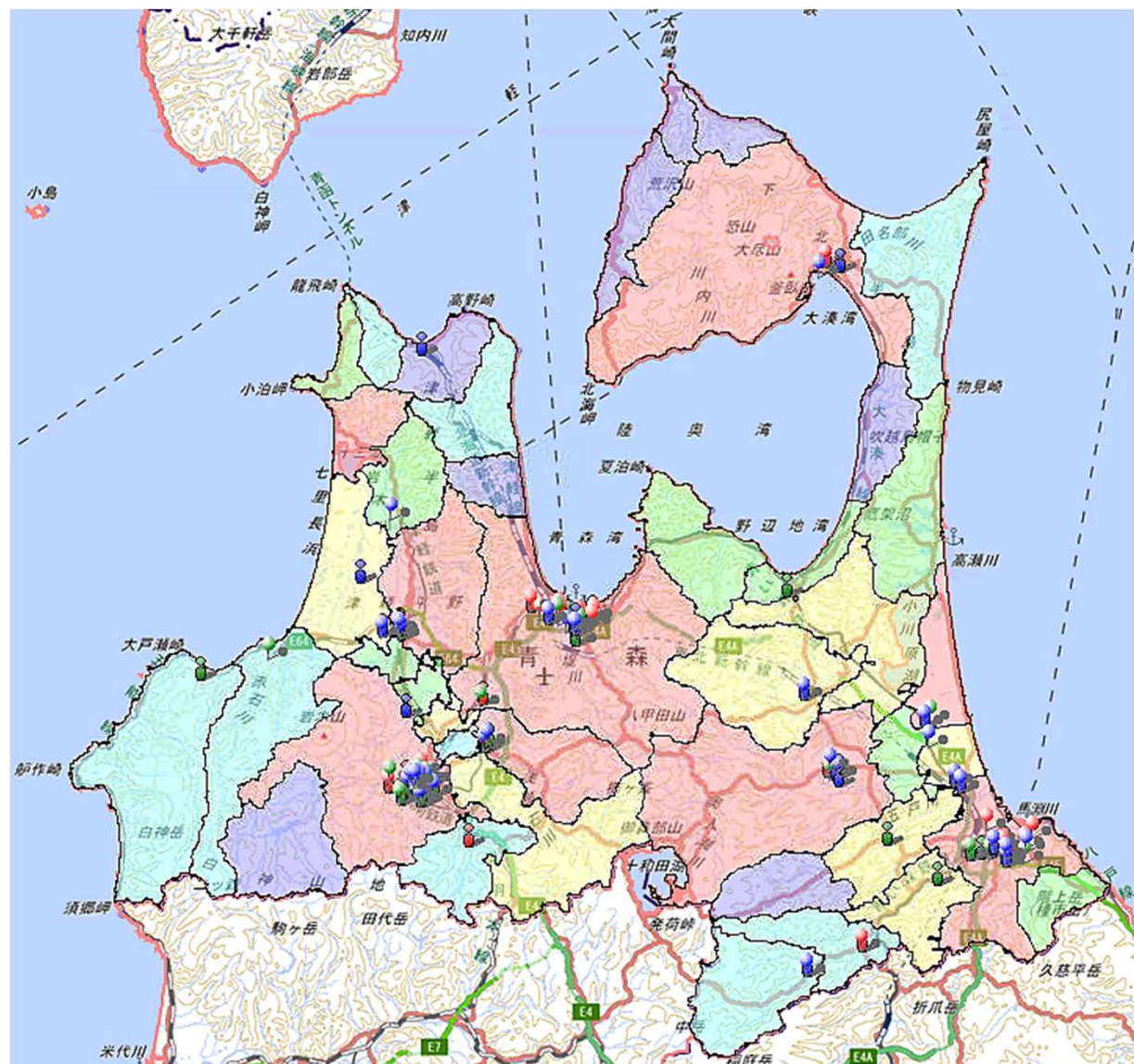
青森県

調剤（総合）

分析結果

- 青森県内における新規指定機関と廃止等機関を重ね合わせると、ほぼ同様に分布している。
- 過去3年間に於いて、総件数で新規指定機関が廃止等機関を12件上回った。
- 上記とは逆に、廃止等機関数が新規指定機関数を上回った地域における医療資源の低下が懸念される。
（西北五地方と下北地方）

青森県内の新規指定・廃止等保険薬局状況及び県内の人口総数



2020年 国勢調査 市区町村

人口総数

1265以上～4719未満
4719以上～9083未満
9083以上～13497未満
13497以上～30935未満
30935以上

新規指定保険薬局

- 令和元年度
- 令和2年度
- 令和3年度

廃止等保険薬局

- 令和元年度
- 令和2年度
- 令和3年度

青森県

調剤（総合）

分析結果

- 青森県内における保険薬局の総数は、令和元年度605件、令和2年度598件、令和3年度609件と上下しながら推移している。
- 過去3年間に於いて、令和元年度と令和3年度は新規指定機関数が廃止等機関数を上回ったが、令和2年度は廃止等機関数が、新規指定機関数を上回っている。
- 東北平均割合と比べ、新規指定の理由では、移動による割合が高い。また、廃止等の理由では、移転による割合が高く、事業譲渡等の割合が低いことが確認できる。

青森県内の新規指定・廃止等保険薬局数と総保険薬局数の推移

